



- み 自ら進んで学ぶ子ども
- や やさしく思いやりのある子ども
- こ 根気強くやりぬく子ども
- じ 自分の良さを発揮し、互いを認め合う都路っ子

【第11号】 平成30年10月9日(火)発行 文責 校長 平塚 裕二

**後期開始**

学校2学期制により10月5日(金)までが前期、本日9日(火)から後期が始まりました。4月からの半年間、子どもたちは多くのことを学び、成長してきました。これもひとえに、保護者・地域の皆様のご理解・ご協力のおかげです。改めて感謝申し上げます。

さて、10月に入りようやく秋らしい気候になってまいりました。秋といえば「読書の秋」を連想します。

昨年に行われた調査で「大学生の読書離れに歯止めがかからない」という記事がありました。国公立大の約1万人を対象にした調査では、1日の読書時間が「ゼロ」の学生が過半数を占めたそうです。

本からはいろんな知識を吸収できるので、ひきだしが増えると言われます。政治や経済のニュースを聞いても、そのひきだしから関連知識を取り出せるから理解が深まることはよくあることですが、スマホなどで「ググって」(検索サイトで調べる)ばかりだと、理解は深まらないので、意見を持たない薄っぺらな学生ほど、読書をしていないのでは?とも言われています。

小学生の場合はどうでしょうか?読書は、家庭でもするものなので、家庭での読書の位置づけが子供の読書量を大きく左右するようです。本を読まない子には二通りあり、ひとつはテレビやゲームの時間が長いために落ち着いて本を読む時間がとれない子です。もうひとつは、スポ少などの学校外の活動や勉強が忙しくて本を読む時間がとれない子です。勉強が忙しくて本が読めないというのは、不思議な感じもしますが、事情を聞くとやむをえない面があるようです。それは、習い事に行く日が多いために、夕方から夜にかけての時間に余裕がないからです。そのため、家庭で学校の宿題などをやると、もうほかのことをする時間がなくなってしまいます。その結果、本を読まなくなるのです。

読書というのは、毎日の習慣によって読むことが面白くなります。だから、本を読む子は、毎日読んでいます。1週間に2日や3日だけ読むというような読み方では、読む面白さが味わえないので、読書が進みません。1日10ページでもいいから「少しの時間でも毎日読む」ようにするという習慣づけが大事です。小学生のうち、習慣化するまでは親の出番だと考えています。お子さんが「本を読まない」と落ち着かない。」と言うようになれば習慣化がなされたものと思っていましょう。

この秋は、何か素敵な物語に出会い、活字から想像の翼を広げる子どもが多くなればよいなと思っています。後期もどうぞよろしくお願いいたします。



**食に関する学習**

秋は「食欲の秋」とも言われます。学校では9月26日(水)に、田村市学校給食センター主任栄養技師の大山信代先生をお招きして、食に関する学習を行いました。

授業では、2年生は「すききらをいしないで なんでも食べよう」、5年生は「バランスのよい食事について考えよう」と、それぞれの学年に合わせたためあてで、成長期に合った栄養バランスの整った食事を適正量食べることを学びました。



この学習を通して、自分の食生活の状況を見直すこともできました。



## 都路小・中合同駅伝

「スポーツの秋」の  
10月3日（水）に、

小学校と中学校の連携行事である「都路小・中合同駅伝大会」を実施いたしました。

10チームで11区間に渡ってタスキをつなぐ小・中学生の姿に、保護者やこども園をはじめとする地域の方々から大きな声援や拍手をいただき、子どもたちの励みになりました。

また、当日は FCT さんも取材に訪れ、子どもたちが駅伝を通して都路町の人々に元気を届ける姿を放映していただきました。（全国ネット）

大会の結果は以下のとおりでしたが、今年から大会までのがんばりを認める「努力賞」（タイムを夏から一番縮めた子）もつくりました。今後も継続して体位体力の向上を進めていきたいと思ひます。

第1位 紫チーム	第2位 白チーム	第3位 水色チーム
松嶋優斗 佐藤智也 佐久間丈瑠 佐藤沙也加 渡辺蒼空 古河愛琴 高橋琴河 本間流星 渡辺えま 高橋河和 高橋公太	加藤早馬 横山勇太郎 渡辺裕弥 松本謙音 渡辺創太 吉田陸人 坪井咲空 加藤徳馬 松本由希 吉田百花 加藤翔馬	坪井爽太 宮地ファーサイ 坪井健太 根本かりん 根本かれん 渡辺莉菜 内田梨紗 石井凜 根本かのん 吉田脩平 吉田陽平
記録 1 時間01分54秒	記録 1 時間02分02秒	記録 1 時間02分35秒

○区間賞：1区；加藤早馬(800m 3'44") 3区；宗像楓華(800m 4'07") 5区；市川眞央(1Km 4'13")  
7区；高橋琴河(1Km 4'25") 9区；渡辺えま(1.5Km 6'56") 10区；高橋河和(1.5Km 5'33")

○努力賞：1年；宗像楓華(-4 4秒)、2年；加藤早馬(-4 8秒)、3年；坪井咲空(-1 8秒)

\*(-短縮時間) 4年；村上瑠祈(-8秒)、5年；進藤利幸(-3 1秒)、6年；赤石沢颯河(-2 3秒)



### ○第64回 田村地区青少年読書感想文コンクール



準特選：1年 會見 隼大「むしごって おもしろい」

3年 村越 心美「ほかの国の通学路と私の通学路」 4年 市川 眞央「アンズのように」

6年 吉田 圭吾「生きようとする力」

**受賞おめでとう**

### ○第67回 田村地区小学校書写コンクール

特選：1年 加藤 優実、2年 吉田 光里、4年 根本かれん

準特選：3年 高橋 琴河、村越 心美、4年 市川 眞央、5年 猪瀬依千歌、6年 高橋 河和

### ○第1回校内算数オリンピック（金賞）

第1位 1年：會見 隼大、市川 眞希、加藤 優実、佐久間丈瑠、坪井 爽太、渡辺 裕弥

2年：吉田 光里 3年：管野美優羽、村越 心美 4年：根本かれん

5年：猪瀬依千歌、渡辺 友輔、6年：赤石沢颯河、高橋 河和、根本かのん

### ○PTA生活委員会「家族で健康標語」

最優秀賞：4年 松本 寿樹（夕美） 『食べてみて「きれい」の前に まず一口を』

優秀賞：5年 武田 佳奈（幸恵） 『健康と 笑顔が 我が家の 宝物』

### ○<スポーツ少年団>・田村富士杯ソフトボール大会 移ヶ岳ブロック 優勝

・平窪スポーツ少年団 結成30周年記念大会 優勝・富永女子バレーボール大会 第2部 準優勝